

病虫害防除技術情報第 5 号

平成 27 年 5 月 7 日

三重県病虫害防除所

チャノコカクモンハマキの発生が多くなっています。
一番茶摘採終了後に防除しましょう。

1. 対象作物: チャ
2. 対象病虫害名: チャノコカクモンハマキ
3. 発生地域: 全域
4. 発生量: 多い
5. 発生状況
 - 1) 1か月予報(4月30日発表)によると、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れた日が多く、気温は高い予想です。
 - 2) 県予察圃(亀山市:4月第1半旬～第6半旬)では、フェロモントラップ誘殺数 1201 頭(平年 321.9 頭)と平年よりもかなり多くなっています。
 - 3) 一般圃場(4月)におけるハマキムシ類の越冬世代は、平年より多くなっています。
6. 防除上の注意事項
 - 1) 若齢幼虫を対象に防除しましょう。防除適期は 5 月中下旬頃と考えられます。病虫害防除所のホームページ (<http://www.mate.pref.mie.lg.jp/bojyosyo/>) にフェロモントラップ誘殺状況を掲載していますので参考にしてください。
 - 2) 農薬飛散(ドリフト)に注意して、防除してください。
 - 3) 同一系統の薬剤の連用は、薬剤抵抗性を発達させる可能性がありますので、次世代幼虫の防除では異なる系統の薬剤を使用しましょう。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。